

はあもにい通信 vol.10

熊本市男女共同参画センター

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3丁目3番10号
TEL: 096-345-2550 FAX: 096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/

ワーク・ライフ・バランスの推進に関する講座

はあもにいテレワーク推進事業

講座案内

個人・企業・社会を変えるワークスタイル

テレワークで何が変わりますか?

後援/熊本経済同友会・くまもと経済

日時: 2月21日(木)13:30~15:30 受講料: 無料



景気低迷が続く中、過剰な労働で「仕事と子育て・介護の両立に悩んでいる」「仕事を休まず体調不良などの問題を抱えている人は少なくありません。一方、有能な人材の離職を止められない」「新たな事業を立ち上げたいがアイデアが出てこない」という悩みを抱える企業も多いでしょう。

このような課題を解消するため「ワーク(仕事)」と「ライフ(生活)」を共に充実させるための満足度と質を高め、個人と企業の相乗効果を生み出して行こうというのが「ワーク・ライフ・バランス」の考え方です。

ワークなら、通勤時間がかからない、自分の時間がもてるなど様々なメリットがありますが、「セキュリティが心配」「コミュニケーションが不安」など、導入を踏みとどまる企業も多いのではないのでしょうか。

はあもにいでは、そんな疑問に答える講座を2月21日に開催します。導入に必要なこと、具体的な体制づくり、既にテレワークを導入している企業の実例も紹介します。

個人・企業・社会を変えるワークスタイル

- ◆日時: 2月21日(木)13:30~15:30
- ◆講師: 伊藤淳子さん/地域情報化アドバイザー・ICT地域マネージャー
- ◆ゲスト: 大藪幸弘さん/NTT九州アイティメイトGIS担当部長
船津丸保彦さん/身体障害者ソフトウェア開発訓練センター(熊本ソフトウェア内)副センター長
- ◆対象: テレワークを導入したい企業・団体、テレワークに関心がある方
- ◆内容: 基調講演「テレワークが変える 企業・社会」
ゲストトーク「テレワーク導入の実例」
「テレワークの可能性」
- ◆場所: 2階多目的ホール
- ◆定員: 120人(先着順)※託児12名(先着順・要予約)
- ◆参加費: 無料 ◆申し込み: はあもにい096(345)2550

託児あり
申し込み要



ゲスト: 大藪幸弘さん

昭和55年日本電信電話公社入社。平成5年 NTTアクセス網研究所研究主任、NTT西日本研究開発センタ課長、NTTネオメイトバーチャルファクトリ所長を経て、平成21年よりNTTアイティメイト GIS(ジオグラフィックインフォメーションシステム) 担当部長。デジタル地図の製造・運用及びデジタルコンテンツの製造業務を行うテレワーカーをとりまとめる。



ゲスト: 船津丸保彦さん

平成7年熊本ソフトウェア株式会社に開設された身体障害者ソフトウェア開発訓練センターにおいて、情報処理技術の指導のほか訓練生の派遣実習やOJTなどの窓口として従事。平成22年より副センター長。訓練生の就職カウンセリングや就職先企業の開拓を中心に担当。

企業と学ぶ「テレワーク」
業務効率と、生活満足度を高める方法

参加者募集中 講座案内 申し込み問い合わせは はあもにい ☎096(345)2550

体を動かす 学ぶ 資格取得 料理 ふれあい

親子ふれあいに関する講座
要申込 はあもにい親子ふれあいDay 託児あり



むかし遊びやおもてなしの親子教室、親子でアートを体験する講座の他、子どもたちだけでお店をオープンするキッズバザーも開催します。

- ◆日時: 2月24日(日)9:30~16:00
- ◆講座/場所/時間/定員/講師/参加費
- ①親子アート体験&ワークショップ/多目的ホール/午前の部9:30~11:30、午後の部13:00~15:00/各親子15組/今田淳子さん(現代美術家)/1人500円
- ②親子で体験むかし遊び教室/食のアトリエ/9:30~11:00/親子15組/黒髪地区老人会/無料
- ③キッズバザーで店長体験/学習室/9:30~15:00/4~6人のグループ6組/広瀬美貴子さん(ファイナンシャルプランナー)/グループで1000円
- ④おもてなし料理と子どもウエイター&ウエイトレス体験/食のアトリエ/11:30~14:30/親子15組/平田亜希さん(くまもと食の名人・Jr.野菜ソムリエ)/無料
- ◆詳細はお問い合わせ下さい

はあもにい
支援グループ
主催講座紹介

NPO法人こころのサポートセンター・ウィズ
女性のためのワークショップ「わたしと出会う」8
「女らしさ」って何?
〜ジェンダーという視点から〜
東京から、元エプロビクス日本一、現在も多くの有名選手を育てている上田泰子さんを迎えてワークショップを開催。親子ピクスは(1~3歳程度)、キッズピクスは(年中~年長)※年齢は目安です

B-Smile
親子ピクス・キッズピクス体験
◆日時: 3月3日(日)14:30~16:45
◆場所: 2階多目的ホール
◆参加費: 500円
◆申し込み: TEL 096-320-5988
メール B-Smile@suo.bbiq.jp



熊本市男女共同参画センター
はあもにい
なるべく公共交通機関の利用をお願いします。
はあもにい側駐車場(200円)は駐車台数に限りがあります。無料駐車場をご利用ください。
熊本電鉄バスをご利用の場合
→国道経由(北1、2、3)乗車から
「男女共同参画センターはあもにい前」下車
→三軒町経由(北4、5、6、9)乗車から
「済々女前男女共同参画センター
はあもにい入口」下車

男女共同参画に関する講座「ミモザの日」
要申込 2月5日より受付開始 託児あり

3月8日は国際女性デー。発端はNY。女性の政治的自由と平等のために戦った記念日でしたが、現在は女性の美しさや母性をたたえる日となっています。イタリアでは、この日、男性が女性にミモザの花束をプレゼントする日となっています。

はあもにいではこの日に、女性であることを楽しみ、もっとイキイキ輝くための講座と講演会を行います。
◆日時: 3月8日(金)
◆記念講演会「あなたも出来る~フェアトレードが世界を変えていく」&ファッションショー
時間: 18:00~フェアトレードショップオープン
19:00~ファッションショーと講演会(日本語講演)
◆会場: 多目的ホール
◆参加費: 無料 *要事前予約
◆定員: 150人
◆講師: サフィア・ミニーさん(ピープル・ツリー/グローバル・ヴィレッジ代表)
◆内容: 子育てをしながら、日本でフェアトレードの会社を設立した社会起業家、サフィア・ミニーさん。女性として一人の人間として、これからのキャリアを考えたい人や、それぞれの立場で社会貢献したい人に、一歩を踏み出す勇気をくれる講演会です。



- ◆講座/場所/時間/定員/参加費
- ①おしゃれなイタリア料理教室/食のアトリエ/10:00-13:00/15名/1500円
※テーブルコーディネートも学びます。
- ②育児ママのためのヨガ/リハーサルC/10:30~11:30/15名/500円
- ③ビューティーストレッチ&ヨガ/リハーサルC/14:00~15:00/15名/500円
- ④春のフラワーアレンジメント教室
研修室A・B/14:00-16:00/20名/1500円
- ⑤再就職のためのメイク講座&写真撮影会
研修室A・B/10:00-12:00/20名/1000円
- ⑥展示コーナー/エントランス及び情報資料室/終日
- ◆詳細はお問い合わせ下さい
※託児は2月26日までにお申し込み下さい

はあもにい通信
熊本市男女共同参画センターはあもにい情報誌
vol.9 2013 2月号
発行日/平成25年1月25日
編集・発行/
熊本市男女共同参画センターはあもにい
〒860-0862
熊本市中央区黒髪3丁目3番10号
Tel.096-345-2550 Fax.096-345-0373
E-mail info@harmony-mimoza.org
HP http://harmony-mimoza.org
【開館時間】
ホール・研修室等/9:00~21:30
情報資料室/9:00~19:00
【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌日・12月29日~翌年1月3日)

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 2 February 2013 | | | | | 1 | 2 |
| | | | | | | |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | | | | | | |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | | | | | | |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | | | | | | |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | | |

●は事前申し込みが必要なのはあもにい主催の講座です
 ✕メインホール開催 多 多目的ホール開催

12
休館日

25
休館日

●親子味噌づくり講座
 ●医療事務技能検定2級資格取得講座⑭
 よんでよんでの会
 ●医療事務技能検定2級資格取得講座⑳
 ●調剤事務技能認定2級資格取得講座⑤
 ●再就職カクトク塾①
 【無料】熊本市立必由館高校芸術コース音楽系 第36回演奏会・公開テスト
 ●ソフリエ認定講座
 【無料】熊本市必由館高校芸術コース音楽系 第36回演奏会・公開テスト
 ●再就職カクトク塾②
 【有料】熊本邦楽団第13回定期演奏会
 ●再就職カクトク塾③
 【無料】スマイルコンサート33
 ●親子ふれあいDay
 ●医療事務技能検定2級資格取得講座⑮
 ●医療事務技能検定2級資格取得講座⑱
 ●医療事務技能検定2級資格取得講座⑳
 ●調剤事務技能認定2級資格取得講座⑤
 ●再就職カクトク塾①
 ●再就職カクトク塾②
 ●再就職カクトク塾③
 ●再就職カクトク塾④
 ●再就職カクトク塾⑤
 ●再就職カクトク塾⑥
 ●再就職カクトク塾⑦
 ●再就職カクトク塾⑧
 ●再就職カクトク塾⑨
 ●再就職カクトク塾⑩
 ●再就職カクトク塾⑪
 ●再就職カクトク塾⑫
 ●再就職カクトク塾⑬
 ●再就職カクトク塾⑭
 ●再就職カクトク塾⑮
 ●再就職カクトク塾⑯
 ●再就職カクトク塾⑰
 ●再就職カクトク塾⑱
 ●再就職カクトク塾⑲
 ●再就職カクトク塾⑳



館長室より

まだまだ寒さが続きますが、風邪など召されてはいませんか？ 先日はDV(ドメスティック・バイオレンス)防止に関する会議に参加し、熊本市におけるDVの実状や関係各所の取り組みなどについて知り得ることができました。DVについては、当館でも相談窓口のほか、啓発のための講座やパープルリボン(女性に対する暴力根絶キャンペーン)の活動などに取り組んでいます。現状の詳細を知れば知るほど、若い人々への啓発の必要性を強く感じます。また被害者支援に尽力されている支援団体についても、何かしら後方支援をしていかなければと思います。

昨年からワーク・ライフ・バランスについて学んでいますが、その必要性は理解できて、

実際の現場に導入していくには、数多くの壁があるということを感じざるばかりです。ワーク・ライフ・バランスの話をする、「それはそうだけれど、理想論だね」とよく言われます。もちろん全てを、一度に変えられるとは思いませんが、そこで諦めずとも理想に近づいていくことが重要なのだと思っています。

「育児休暇はblankではなく、ステップアップ」とは、育児休暇中に資格を取得し、職場復帰時には昇級をして現場に戻ったというアメリカ人女性の言葉。ここは日本の熊本ではありますが、成せばなる！ です。 館長 藤井 宥貴子

男女共同参画関係用語②

ポジティブ・アクション

企業における女性の活躍推進の取り組みのことです。具体的には、女性の採用拡大やチームリーダーへの女性登用など。女性社員だけでなく、男性社員も良い刺激を受け、職場全体の活性化につながります。

平成14年から、厚生労働省が中心となって、全国各地の企業へ働きかけています。熊本県では、企業のポジティブ・アクションへの理解を深めるために、行政による広報や啓発活動を施策中です。

しかし、いくら企業がバックアップできる体制であっても、女性自身が仕事と家庭の両立のために昇格をあきらめてしまうことも。今後は女性の意識を変えていくことが課題の一つとされています。

◆厚生労働省委託事業
 ポジティブ・アクション情報ポータルサイト
<http://www.positiveaction.jp>

寒くてお天気が悪い日は、お部屋の中で楽しく遊びたいですね。何度やっても楽しくて不思議な遊びを紹介します。

幼児室より
元気に遊ぼう

「だるまさん」
かがくいひろし/さく

だるまさんがいるんのお友だちとおもしろいポーズを決めている絵本。なんど読んでも同じところで笑えます。だるまさん「が」やだるまさん「の」もありますよ。

2月のおすすめはシリーズ絵本だるまさん

① 乳酸飲料の空き容器の底に穴をあけ、糸を通します。

② のみ口をテープでふさぎます。

③ 糸をはり、交差させて飲み口に耳を近づけるとびんと張るとペンペンゆるめるとびよ〜んと音がします。

飲み口のテープははずして糸を長くすると糸電話になりますよ

自主事業
親子で楽しむ

よんでよんでの会
日 時:2月5日(火) 11:00~(20分程度)
内 容:手遊び・紙芝居・読み聞かせなど
場 所:1階はあもにい幼児室
参加費:無料
定 員:保護者と未就学児のお子さん20人程度

ワーク・ライフ・バランスの実現には、企業の理解と積極的な取り組みも不可欠です。生活と仕事のバランスを企業が考える上で参考になる2冊を紹介します。

情報資料室より
おススメの本

ワーク・ライフ・バランス推進マニュアル
どんな社会でも実現できる理想的な働き方

学智院大学経済経営研究所/編者 第一法規

ワーク・ライフ・バランス推進のための参考書
「ワーク・ライフ・バランス」は、家庭や地域生活など、生活全般のバランスを良くすることで、生活と仕事の充実を図ろうとするものです。本書では、職場におけるワーク・ライフ・バランスの現状把握の方法から推進体制の整備まで、ステップを追って分かりやすく説明しています。また、短時間勤務やテレワークなどに取り組み企業事例や、推進を支援する制度も多数紹介。具体的な指針を示してくれる1冊です。

在宅勤務
導入のポイントと企業事例
木谷宏 ほか/著
全国労働基準関係団体連合会

「在宅勤務」をめぐる疑問や不安を解決
「遠く離れて(tele)働く(WORK)」ことを意味する造語「テレワーク」。働く時間・場所の制約が小さいことがメリットとしてあげられます。さまざまな形態がありますが、中でも注目を集めているのが、企業に雇用されて、自宅などのオフィス外で働く「在宅勤務」です。本書では、在宅勤務の基本的な仕組み、適している業務内容や労働時間の管理方法など、運用のポイントを詳細に説明しています。在宅勤務導入の実務書として、最適な本です。

はあもにいグループ支援紹介⑤ 活動目的:暴力被害者の心理教育プログラムを実施し、社会全体に暴力を選択しない行動を広めていく活動を行っています。



びーらぶヒゴタイ
<http://www.5a.biglobe.ne.jp/~with3/higotai/higotai.html>
 E-mail: kokorowith@se.kcn-tv.ne.jp
 Tel: 096-339-0276

はあもにいでは、地域において男女共同参画社会を推進していることと活動している、意欲ある市民グループを支援することにより、市民の自主的な活動及び社会参画を促進し、男女共同参画社会の実現をめざすことを目的とした「グループ支援」を行っています。

「びーらぶヒゴタイ」は、平成22年に設立。現在、メンバーは15名。暴力のない社会をめざす団体として、DVなどの暴力や虐待が被害者に与える影響や、被害者が回復するための方法などについての理解を得るため、オリジナルのプログラム「びーらぶヒゴタイ」や「ヒゴタイプログラム」を実施や講演会を開催するなど積極的に活動しています。

- ◆びーらぶプログラム: 暴力被害にあった女性と子どもを対象としたワークショップ。遊びや人形劇を通して「自分は大切な存在であること」を知る、子ども向けプログラムと、暴力の構造や影響、自分たちの持つ権利について学ぶ母親向けプログラムがあります。
- ◆ヒゴタイプログラム: すべての女性と子どもたちが、ワークショップを通して「わたしらしさ」とは何かを学び、暴力のない社会をつくっていくためのプログラムです。

暴力防止を社会に広める団体